

2022年度 教育予算拡充等を求める要請書

千葉市長
神谷俊一様

貴職におかれましては、千葉市政並びに千葉市教育の発展にご尽力されていますことに深く敬意を表します。

教育は、21世紀を担う子どもたちを健やかに育てるという重要な役割をもっており、「未来への先行投資」と言われています。教育の水準を維持・向上させることは、子どもの権利条約に謳われている「子どもたちの最善の利益を保障する」ために必要不可欠なことです。

子ども一人ひとりを主人公とした教育を実現するため、教育予算を確保・充実させる必要があります。2022年度千葉市予算の策定期にあたり、次の重点事項を実現されますよう、予算拡充等を要請致します。

1. 新型コロナウイルス感染症対策として、すべての子どもと教職員が安全で安心できる教育環境整備のため人的・物的整備に加え、学校配付予算を増額すること。
2. 新型コロナウイルス感染症拡大や社会情勢の変化に伴う心身のケアを必要とする子どもや家庭のため、スクールカウンセラーの増置ならびに勤務時間拡充のための予算を増額すること。
3. 子どもの健康と安全を守るための予算を拡充すること。特に、校舎・教室等の衛生環境を維持する人員の確保を図るとともに、通学路の安全確保や不審者対策の予算は早急に増額すること。
4. 学校独自の特色ある教育活動の充実のため、学校施設や学習指導員、教材教具等の予算を拡充すること。特にタブレットの活用等の学校ICT化に伴う施設設備・備品・消耗品・ICT支援員の予算を増額すること。
5. 安全安心な学校づくりのため、学校施設の老朽化対策、給食室・体育館への早期冷暖房設備設置、トイレの早期改修、バリアフリー化、消防設備や給食室の点検改修にとりくむこと。また、感染症対策の観点から、水道の増設や自動水栓への変更のための予算措置を講ずること。
6. 体験活動等の費用について、保護者負担を軽減するため、移動にかかるバス代や高速道路料金、宿泊の補助予算を増額すること。また、新型コロナウイルス感染拡大防止によるキャンセル料の負担のための予算を確保すること。
7. 就学援助や奨学金貸付事業のさらなる拡充を図ること。また、給付型奨学金事業を拡大すること。
8. 教職員の働き方改革推進のため、スクールサポートスタッフ配置の予算を継続的に確保すること。
9. 増置教員の配置基準を改善し、定数及び加配枠のさらなる拡大を図ること。
10. 子どもたちにより充実した指導ができるよう、学級数や規模に応じた小学校専科教員や学習指導員の増置、少人数教育の推進を図ること。また、小学校高学年教科担任制を視野に入れた市独自の増員を図ること。
11. 2023年度から休日の部活動が段階的な地域移行になることを見据えて、外部指導員や外部指導者を増置できるよう予算を増額すること。
12. 学校図書館教育を充実させるための予算を拡充すること。
13. 特別な支援を要する児童生徒の学校生活や学習を支援するための人的配置予算を拡充すること。また、すべての子どもが共に学ぶことのできる環境を整備するための予算を拡充すること。
14. 養護教諭・学校事務職員・栄養教職員の配置基準の改善に加え、弾力的な配置を講ずること。また、食教育の充実に向け、栄養教諭の増員や食器・食缶等の消耗品の予算を拡充すること。
15. 子どもの学びの充実と母性保護の観点から、産休及び育休補助教職員、休暇等補助教職員、育児短時間勤務制度における代替教職員の完全確保と早期設置を図ること。
16. 日本語を母語としない児童生徒が、学校生活や授業に適応できるよう、日本語指導協力員のさらなる拡充を図ること。
17. 教育の機会均等・水準確保のため、義務教育諸学校教科書無償制度、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう国に働きかけること。

名前	住所

※個人情報の取り扱いについて…署名は活動の趣旨に沿った利用以外の目的に使用することはありません。また、署名活動によって集められた個人情報の取り扱いには細心の注意を払い厳重に管理いたします。お問い合わせは裏面の住所へお願いします。

※署名記入上の注意点…署名者が同じ住所の場合でもお一人おひとりご記入ください。